

浜松地域産業イノベーション加速化プログラムの開発(一人材、技術、金融の有機的結合) 遠藤正之、田中宏和、遊橋裕泰、永吉実武

## ● 研究背景と目的

地方都市の産業活性化という社会課題に対し、産業界金融界との繋がり深い教員の協働により、浜松地域での産業イノベーションの持続的創発的エコシステムの加速化を目指す。

## ● 研究内容

### ■ 概要

浜松地域のイノベーションの現状把握を行い、それを踏まえたイノベーション加速化の施策として、人材育成プログラムを構築し、インキュベーションシステムを検討する。

- 1) 浜松地域の産業イノベーションの現状調査
- 2) インキュベーションシステムに関する他地域の事例調査
- 3) 浜松地域の人材のあるべき姿の探究、ギャップ分析
- 4) イノベーション人材育成教育プログラムの検討
- 5) イノベーション人材育成プログラムの実行と評価
- 6) 浜松地域のインキュベーションシステムのあるべき姿の検討

### ■ 成果

- ・浜松地域の現状調査2018年3月、2019年9月、2020年9月
- ・インキュベーションシステム関連調査、金融機関5社、証券会社8社、FinTech企業13社、公共団体2組織
- ・浜松地域の人材探求、ギャップ分析関連イベント 開催3回、参加2回
- ・人材育成プログラム: 静岡銀行との連携土曜7回講座3セット、StartupWeekend浜松開催5回、外部の人材育成プログラム実施3回
- ・学会開催(全国大会2回、学生研究発表大会4回、研究会3回)
- ・科研費基盤研究(C)採択
- ・査読付論文5件、論文3件、国際学会発表7件、国内学会発表45件

### ■ 効果

- ・浜松地域の産業活性化と地域人材の交流機会の拡大に貢献
- ・大学の教育、研究活動への寄与も大

## ● 今後の展開

地域の社会人向け教育活動等の地域活性化活動の継続  
事例調査による研究の継続、地域起業活性化プロジェクトへの参画継続